

## 令和7年度 (宮城県立金成支援学校) 学校の研究概要 ～令和8年1月末現在～

運営委員氏名 ( 角田 智彦 )

研究テーマ	児童生徒になりたい自分に近づく指導の在り方 ～個別の教育支援計画と個別の指導計画を生かした授業づくりを通して～								
研究目標	就労や将来の生活に必要な自立に向け、必要な力を身に付けさせるために、適切な実態把握を行い、個別の教育支援計画、個別の指導計画に基づいた適切な支援や指導の在り方を授業実践を通して探る。								
研究内容・方法 研究計画等	<p>1) 研究期間 令和7年度～令和9年度(3年間):本年度1年次<sup>㊦</sup></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年次(年度)<sup>㊦</sup></th><th>研究内容<sup>㊦</sup></th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1年次<sup>㊦</sup> (令和7年度)<sup>㊦</sup> 今年度<sup>㊦</sup></td><td>           研修会(伴走型:指導主事と「協働による授業づくり推進パッケージ」年3回を含む)<sup>㊦</sup>            5月13日(火)、10月16日(木)、1月29日(木)<sup>㊦</sup>            ①研究の進め方と評価についての研修(事例研究の進め方、評価方法)<sup>㊦</sup>            ※各種キーワードの捉えについて<sup>㊦</sup>            ②指導主事を交えた具体的な事例研究の進め方の検討<sup>㊦</sup>            ③通常の指導主事訪問<sup>㊦</sup>            校内研究日:研究部研修会で出た内容の確認、「なりたい自分」の捉え方について、<sup>㊦</sup>            事例研究の方法等についての話し合い<sup>㊦</sup> </td></tr> <tr> <td>2年次<sup>㊦</sup> (令和8年度)<sup>㊦</sup></td><td>           ・事例研究についての研修会<sup>㊦</sup>            ・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究)<sup>㊦</sup> </td></tr> <tr> <td>3年次<sup>㊦</sup> (令和9年度)<sup>㊦</sup></td><td>           ・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究)<sup>㊦</sup>            ・事例研究のまとめ<sup>㊦</sup> </td></tr> </tbody> </table>	年次(年度) <sup>㊦</sup>	研究内容 <sup>㊦</sup>	1年次 <sup>㊦</sup> (令和7年度) <sup>㊦</sup> 今年度 <sup>㊦</sup>	研修会(伴走型:指導主事と「協働による授業づくり推進パッケージ」年3回を含む) <sup>㊦</sup> 5月13日(火)、10月16日(木)、1月29日(木) <sup>㊦</sup> ①研究の進め方と評価についての研修(事例研究の進め方、評価方法) <sup>㊦</sup> ※各種キーワードの捉えについて <sup>㊦</sup> ②指導主事を交えた具体的な事例研究の進め方の検討 <sup>㊦</sup> ③通常の指導主事訪問 <sup>㊦</sup> 校内研究日:研究部研修会で出た内容の確認、「なりたい自分」の捉え方について、 <sup>㊦</sup> 事例研究の方法等についての話し合い <sup>㊦</sup>	2年次 <sup>㊦</sup> (令和8年度) <sup>㊦</sup>	・事例研究についての研修会 <sup>㊦</sup> ・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究) <sup>㊦</sup>	3年次 <sup>㊦</sup> (令和9年度) <sup>㊦</sup>	・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究) <sup>㊦</sup> ・事例研究のまとめ <sup>㊦</sup>
年次(年度) <sup>㊦</sup>	研究内容 <sup>㊦</sup>								
1年次 <sup>㊦</sup> (令和7年度) <sup>㊦</sup> 今年度 <sup>㊦</sup>	研修会(伴走型:指導主事と「協働による授業づくり推進パッケージ」年3回を含む) <sup>㊦</sup> 5月13日(火)、10月16日(木)、1月29日(木) <sup>㊦</sup> ①研究の進め方と評価についての研修(事例研究の進め方、評価方法) <sup>㊦</sup> ※各種キーワードの捉えについて <sup>㊦</sup> ②指導主事を交えた具体的な事例研究の進め方の検討 <sup>㊦</sup> ③通常の指導主事訪問 <sup>㊦</sup> 校内研究日:研究部研修会で出た内容の確認、「なりたい自分」の捉え方について、 <sup>㊦</sup> 事例研究の方法等についての話し合い <sup>㊦</sup>								
2年次 <sup>㊦</sup> (令和8年度) <sup>㊦</sup>	・事例研究についての研修会 <sup>㊦</sup> ・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究) <sup>㊦</sup>								
3年次 <sup>㊦</sup> (令和9年度) <sup>㊦</sup>	・各教科・各教科等を合わせた指導(事例研究) <sup>㊦</sup> ・事例研究のまとめ <sup>㊦</sup>								
研究の概要 ・研究経過 ・研究成果等	<p>○研究の概要 児童生徒の実態に応じた「なりたい自分」や自立に向けた目標を設定し、個別の教育支援計画や個別の指導計画に基づいた学習活動を計画的に行うことで、個々に応じた適切かつ効果的な支援や指導の在り方を明らかにできるのではないかとという仮説の下、3か年計画で研究を進める。</p> <p>○研究経過 年3回の指導主事訪問を通して、研究の進め方や評価について助言を頂いた。また、校内研究日には、研究テーマである「なりたい自分」の捉え方や、個別の指導目標、手立てを意識した授業づくりに関するワークショップ型研修を実施した。</p> <p>○研究成果 【成果】 ・指導主事訪問では、「誰を主体に研究を進めるのか」や「なりたい自分」の目標を段階的に設定することなど、研究の方向性について助言を頂き、課題が明確になった。 ・校内研究日に、小学部・中学部・高等部の研究部員が各学部における研究テーマの捉え方や今後の方向性を説明したことで、研究テーマと児童生徒の実態とのずれや、教員の疑問、研究上の課題などが共有されやすくなった。</p> <p>【課題】 ・9月の校内研究日では、1月の指導主事訪問に向けて、「なりたい自分」の目標設定と教科・学習指導要領との関連について、対象児童生徒を例にワークショップ型研修を行った。その中で、目標の範囲が広すぎて教科と結び付けにくいという意見が出る一方、個別の教育支援計画や児童生徒の実態を踏まえた目標設定が、児童生徒主体の研究につながるという視点も得られた。こうした反省を部会で整理し、次回に生かしていきたい。 ・研究を進める上で大切にしたい視点やキーワード、児童生徒に何を学ばせ、どのような変容を期待するのかを教員間で共有することが求められた。次年度の事例研究に向けては、研究の方向性をより明確に示していきたい。</p>								

※本様式内で簡潔にまとめてください。なお、項目名や枠の大きさは任意に変更していただいて結構です。